

令和５年度 第４５回奈良県少年少女バレーボール大会
開催要項

1. 主催 奈良県バレーボール協会／奈良県小学生バレーボール連盟
2. 後援 奈良県教育委員会／五條市教育委員会
3. 開催期日 １日目：令和５年７月１６日（日）
２日目：令和５年７月１７日（月・祝）
4. 開催場所 シンダーアリーナ
5. 抽選会 日時：令和５年７月１日（土）１４時００分～
場所：橿原公苑本館（ジョギング＆サイクリングステーション）２階会議室 AB
※抽選会は監督会議を兼ねているので、監督が必ず出席すること。やむを得ず欠席する場合、コーチ、マネージャーでもよい。その場合は必ず委任状を提出すること。指導者以外（保護者等）の出席は認めない。また、出席者は成人であること。
※申し込み用紙はメールでの申し込み時に提出するので、抽選会当日に提出する必要はない。
6. 参加申込 Eメールに①申込書兼エントリー用紙 ②MRSの加入選手一覧表（MRS内の「所属メンバー管理」から「加入選手一覧出力」でダウンロード可能）をそれぞれ添付して送信すること。選手の同一チーム内における別種別間、もしくは複数チーム間での二重登録の場合は無効とする。
（締め切り 令和５年６月１８日（日）１９時００分必着）
7. 申込先 競技委員長 関田 貴史 E-mail narashovb_kyoudgi@yahoo.co.jp
8. 参加費 １チームにつき４，０００円（抽選会のおとき納入）
9. 参加規定（１）令和５年４月１日に１２歳未満の選手。
（２）公益財団法人 日本バレーボール協会加盟団体登録規程に基づき、大会参加申込締切日までに、JVA-MRSの登録を済ませていること。
（３）奈良県に在住している選手、もしくは「他都道府県在住選手に関する新規登録及び移籍報告書」を提出し、連盟から認められた他都道府県に在住している選手（ただし、同時にコートに入れる他都道府県在住選手は２名以内）。
（４）チームは、監督１名、コーチ１名、マネージャー１名、選手１２名以内とする。
（５）チームの監督は、奈良県に在住または勤務する成人であること。
（６）ベンチスタッフの１名以上は、公益財団法人日本バレーボール協会／日本小学生バレーボール連盟共催の全国小学生バレーボール指導者二次講習会受講者か、公益財団法人日ス協認定バレーボールのコーチ１・２・３・４のいずれかの資格を持っている者でなければならない。また、ベンチスタッフは「チーム宣誓書兼指導者個別宣誓書」に署名していること。
（７）登録団体何チームの参加でもよい。ただし１チームに１名の帯同審判員を必要とし、複数チームの監督は兼ねられない。
10. 競技規則 令和５年度 公益財団法人 日本バレーボール協会の定める６人制競技規則による。ただし、別に定める小学生バレーボール・フリーポジション制を用い、２１点のラリーポイント制（第３セットは１５点）を採用する。また、各セット１１点時（第３セットは８点時でのコートチェンジ後）に給水のためのタイムアウトをとる。
11. 競技方法 男子 トーナメント戦（参加チーム数による変更あり）
女子 ４ブロックトーナメント戦（参加チーム数による変更あり）
混合 ２ブロックトーナメント戦（参加チーム数による変更あり）
シードチームは、前回大会である第４３回全日本バレーボール小学生大会奈良県大会より引き継ぎ、本大会の結果により改め、次大会である第４４回奈良県小学生バレーボール選手権大会に引き継ぐ。
12. 審判員 公益財団法人 日本バレーボール協会並びに奈良県バレーボール協会及び奈良県小学生バレーボール連盟の公認審判とする。
13. 使用球 公益財団法人 日本バレーボール協会が公認する人工皮革軽量４号球カラーボール「モルテンボール・ミカサボール」を使用する。
14. 提出物 抽選会 ①参加費 ②令和５年度宣誓書（未提出のチームのみ）
試合当日 ③エントリー用紙（当日のメンバーのみ記入）
④その他事務局から提出を求められた書類
15. その他（１）男子の優勝と準優勝チーム、女子と混合の各ブロック優勝チームは、第４７回近畿小学生バレーボール大会の出場権を得る。
（２）参加チームは、スポーツ傷害保険等に必ず加入していること。
（３）選手は、保護者が出場を承認した者であること。選手の健康診断は、各チームで受けておくこと。
（４）大会中傷病が生じた場合、応急処置（医師に診せるまで）は大会本部にて行うが、その他の責任は負わない。
（５）ベンチスタッフの服装は統一すること。（短パンやＴシャツは不可。襟付きの服、長ズボンを着用すること。）小学生をベンチスタッフに入れる場合は、統一された短パンやＴシャツであれば可とする。また、監督・コーチ・マネージャー章を必ず左胸部に着けること。